

# この人

年ごとに増加傾向にある鬱(うつ)病などの精神疾患。経済不況の逆風もあり、職場での厳しいノルマや対人関係がうまくいかないなどの理由で心の健康を損ねている人々を救うべく、昨年10月におおさかメンタルヘルスケア研究所(大阪市中心区)が開設された。理事長で、精神科医として付属のOMCクリニックの院長も務める藤本修さんに話を聞いた。

(奥村直輝)

## 一般社団法人おおさかメンタルヘルスケア研究所 理事長・附属OMCクリニック院長



### 藤本 修さん

【プロフィール】  
(ふじもと・おさむ)  
大阪市出身。1977年大阪大学医学部卒業。大阪府立病院精神科部長、関西福祉大学、甲子園大学教授、伊丹天神川病院顧問などを歴任。2009年10月におおさかメンタルヘルスケア研究所開設。医学博士、精神保健指定医。日本精神衛生学会を創設する学芸会理事を務める。『メンタルヘルス』(中公新書)、『(うつ)の病気の誤解をなくす』(平凡社新書)など著書多数。

御堂筋本町、船場の織物問屋街からすぐ近く。OMCクリニックはテナントビルの1階にあり、オフィスワーカーが通うには便利な立地だ。自然な色づかいの内装は、心に不安を抱えた患者を落ち着かせる。今年の4月からは予約制も取り入れ、より計画的に治療を進められるようになった。

「ひと口にうつ病といっても新型のものもあり、症状はさまざまです。治療は個々の事情に合わせて進めますが、ケースによってはカウンセリングと協働のほうが効果的なこともあります」と藤本さん。

### メンタルヘルスを一手に支援!

臨床心理士や精神保健福祉士などさまざまな職種との協力関係で医療を進めたいという思いから、一般社団法人として研究所を開設。職場へのメンタルヘルス支援事業会社としており、クリニックは研究所の機能の一部と位置づけている。

「うつ病」という言葉は既に定着しているが、一方で理解不足による誤解や偏見も多い。また似たような症状でも疾患名が異なることもあり、一般にはまだまだ分かりにくい。

「身近にメンタルヘルスを意識してもらえよう、活動していきたい」と将来を見据えた目標を掲げます。ますますの活躍に注目したい。問い合わせ 06・6251・0202  
http://omc-clinic.com/